

平成 28 年度
がん対策施策報告書



平成 29 年 6 月

秋 田 県

目 次

I	はじめに.....	1
II	これまでの経緯.....	1
III	平成 28 年度におけるがん対策の推進方針等.....	3
IV	平成 28 年度にがん対策の推進に関し県が講じた施策.....	4
1	がんの予防（がんに罹るリスクの軽減）.....	4
2	早期発見（がん検診の受診率向上）.....	6
3	がん医療の水準の向上（がん医療の均てん化）.....	9
4	緩和ケアの充実・在宅医療等の推進.....	11
5	がん患者等への支援.....	12
6	がん登録の推進.....	12
7	がん対策に関する情報の提供等・県民の理解及び関心の増進.....	13
8	その他.....	16
V	秋田県がん対策推進計画に掲げる目標の達成状況.....	18
	◆参考資料.....	20

I はじめに

本県においては、「秋田県がん対策推進条例」が平成 23 年 3 月 8 日に公布され、平成 23 年 4 月 1 日から施行されている。

この報告書は、同条例第 9 条の規定に基づき、平成 28 年度にがん対策の推進に関し県が講じた施策について明らかにするため作成するものである。

【参考】秋田県がん対策推進条例（抜粋）

（年次報告）

第 9 条 知事は、毎年、がん対策の推進に関し県が講じた施策を明らかにする報告書を作成し、県議会に提出するとともに、これを公表するものとする。

II これまでの経緯

がんは、本県において昭和 59 年以降連続して死因の第 1 位であり、平成 21 年からは年間 4,000 人を超える県民が亡くなっている。また、がんによる 10 万人当たりの死亡率（粗死亡率）は、平成 9 年以降全国で最も高い状態が続いている。

このような中、平成 19 年 4 月 1 日に施行された「がん対策基本法」及びそれに基づく国の「がん対策推進基本計画」の基本理念を踏まえ、本県では、平成 20 年 4 月にがん対策基本法第 11 条に規定する都道府県計画として「秋田県がん対策推進計画」がスタートし、行政、がん患者及びその家族を含めた県民、医療従事者、医療保険者、患者団体を含めた関係団体等が一体となって、がん予防と普及啓発、がん検診受診率の向上、がん医療・相談支援体制の充実等、総合的かつ計画的ながん対策の推進を図ってきた。

平成 24 年度には、緩和ケアの充実やがん教育といった新たな課題等を踏まえた「第 2 期秋田県がん対策推進計画」を策定し、平成 25 年度から平成 29 年度までの 5 年間の計画期間として、引き続きがん対策の推進を図っている。

【参考】

平成 19 年	4 月 1 日	がん対策基本法施行
	6 月 15 日	国のがん対策推進基本計画（～平成 24 年 5 月）
平成 20 年	4 月 1 日	秋田県がん対策推進計画（～平成 25 年 3 月）
平成 23 年	4 月 1 日	秋田県がん対策推進条例施行
平成 24 年	6 月 8 日	国の新たながん対策推進基本計画（～平成 29 年 3 月）
平成 25 年	4 月 1 日	第 2 期秋田県がん対策推進計画（～平成 30 年 3 月）

【参考】第2期秋田県がん対策推進計画（抜粋）

第5章 全体目標

1 がんによる死亡者の減少

目指すべき目標項目	基準値 (平成17年)	現状値 (平成23年)	目標値 (平成27年)
がんの年齢調整死亡率（75歳未満）	96.1	90.7	76.8

前計画に掲げた10年間の目標である「がんの年齢調整死亡率（75歳未満）20%減少」については、今後5年間で、新たな分野別施策も含めて、より一層がん対策を充実させることにより、がんの年齢調整死亡率を減少させることを、引き続いて目標とします。

2 全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上

がん患者の多くは、身体的苦痛だけでなく、がんと診断された時から不安や抑うつ等の精神心理的苦痛を抱えています。さらに、がん患者とその家族は、療養生活の中で、安心・納得できるがん医療や支援を受けられないなど、様々な困難に直面していると言われています。

このため、がんと診断された時からの緩和ケアの実施はもとより、がん医療やがん患者支援の更なる充実等により、「全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減と療養生活の質の維持向上」を実現することを、引き続いて目標とします。

3 がんになっても安心して暮らせる地域社会の構築

がん患者とその家族は、社会とのつながりを失うことに対する不安や仕事と治療の両立が難しいなど社会的苦痛も抱えています。

がん患者とその家族の精神心理的・社会的苦痛を和らげるため、新たに「がんになっても安心して暮らせる地域社会の構築」を目標とします。

III 平成 28 年度におけるがん対策の推進方針等

県のがん対策の推進に関する平成 28 年度の方針、体制等は次のとおりである。

1 がん対策の推進に関する当該年度の方針

本県における死因の第 1 位を占めるがんの罹患率と死亡率の減少に向けて、秋田県がん対策推進計画に基づき、引き続き、がんの予防・検診の推進、がん教育、医療連携体制の強化、医師等の人材育成、緩和ケアの充実など、総合的かつ計画的ながん対策の取組を強化する。

特に、がんによる死亡率を減少させるため、肺がんをはじめとする多くのがんの原因となるたばこ対策が重要である。たばこと健康に関する正しい知識の普及啓発とともに、効果的な受動喫煙防止対策を展開するため、「秋田県受動喫煙防止対策ガイドライン」に基づく取組を推進する。また、市町村で実施しているがん検診未受診者に対するコール・リコールによる受診勧奨を推進するとともに、マスコミ等のメディアと連携したイベントを活用し啓発活動を行うなど、がん検診の受診率向上に努める。

がん医療については、都道府県がん診療連携拠点病院である秋田大学医学部附属病院を中心としたがん診療提供体制のもと、県民に対し、より質の高いがん医療を提供できる体制の整備を図るとともに、各がん相談支援センターががん患者や家族に対する質の高い相談支援や情報提供を行うことができるよう、連携体制の構築や情報共有を図るなど、がんになっても安心して暮らすことのできる環境整備に努める。

2 がん対策の推進に関する体制

平成22年度に健康福祉部健康推進課内に設置した「がん対策推進チーム」を平成23年度から「がん対策室」に改組し、がん対策に継続的に取り組む組織体制へと強化を図っている。

IV 平成 28 年度にがん対策の推進に関し県が講じた施策

1 がんの予防（がんに罹るリスクの軽減）

(1) たばこ対策推進事業

たばこには、発がん物質が多数含まれており、喫煙者自身はもとより、受動喫煙によって周囲の人にも悪影響を与えることから、たばこの煙が健康に及ぼす影響について、十分な知識の普及を図る必要がある。

こうしたことから、施設等の区分ごとに取り組むべき対策の方針を示す「秋田県受動喫煙防止対策ガイドライン」を施行し、ガイドラインに基づく取組を推進するため、受動喫煙防止宣言施設の登録事業等を実施した。

また、WHO が定める「世界禁煙デー」（5 月 31 日）及び厚生労働省が定める「禁煙週間」（5 月 31 日～6 月 6 日）に合わせて、平成 28 年 5 月 31 日（火）に秋田駅で受動喫煙防止の街頭キャンペーンを行ったほか、市町村や保健所への啓発ポスター掲示等を行った。

そのほか、平成 28 年 6 月 4 日（土）に「世界禁煙デー秋田フォーラム」（参加者 65 人）を、平成 28 年 10 月 23 日（日）に「受動喫煙防止秋田フォーラム」（参加者 75 人）を開催した。

秋田県の喫煙率は、平成 25 年国民生活基礎調査によると、特に男性では 38.2%と全国的にも高くなっており、引き続き、県民や事業所等に対して、たばこと健康に関する正しい知識の普及啓発や「秋田県受動喫煙防止対策ガイドライン」に基づく取組の推進に努めていく。

(2) 多目的コホート研究事業

多目的コホート^(※1)研究事業とは、喫煙、飲酒、食事、運動習慣など様々な生活習慣と、がん・脳卒中・心筋梗塞などの病気との関係を明らかにし、健康施策へ反映させることを目的とした疫学研究を主体とした事業である。国立がん研究センターが平成 2 年から全国 11 か所で、約 14 万人の一般住民を対象に実施しており、秋田県では横手地域（旧横手市、旧雄物川町）の約 1 万 6 千人の住民が対象となっている。

平成 23 年度のパイロット調査を経て、平成 24 年度には、戦後世代を対象とした「次世代多目的コホート研究」が開始され、今後 20 年間の追跡調査を予定している。横手地域（横手市全域を対象）では、平成 27 年度までに 29,768 名の研究協力者を得ており、そのうち、血液・尿の生体試料の提供協力者は、平成 27 年度末現在 15,622 名となっている。

平成 28 年度は、「生活習慣に関するアンケート調査（ベースライン調査）」で研究に同意をいただいた方々のうち、アンケート回答日、または同意日から 5±1 年となる対象者に 5 年後調査を実施した。

内容としては、アンケートの配布・回収、同意書の取得による血液・尿の生体試料の収集、研究協力者への結果返却となっている。

※1：コホート

コホートとは、年齢や居住地など、ある一定の条件を満たす特定の集団を指す。

(3) がん教育事業

がんに関する正しい知識やがん予防につながる生活習慣を若い時から身につけることで、予防意識の定着を図るとともに、親世代へ働きかけるきっかけづくりとするため、医師やがん経験者によるがんについての特別授業を県内の9校（中学校6校、高校3校）において、742人の生徒を対象に実施した。

「第2期秋田県がん対策推進計画」の個別目標である「3年間で57校での実施」を達成したが、更なる充実を図るため、平成29年度から県教育委員会に事業を移管し、連携して取り組んでいく。

(4) がん情報発信事業

県民に対し、がんの予防、検診、医療等がんに関する正しい知識の普及を図るため、県内テレビ局を中心とした実行委員会が行う情報発信に参画した。秋田テレビ（株）、秋田大学等による、がんサバイバー登山PRとして、平成28年7月16日（土）の「がんささえ愛の日駒ヶ岳登山」について、平成28年8月20日（日）にテレビ番組を放映したほか、平成28年9月6日（火）秋田市で秋田朝日放送（株）等による「知るから始まるがんセミナー」（参加者約260人）を開催した。

2 早期発見（がん検診の受診率向上）

（1）胃がん検診助成事業

本県は胃がんによる死亡率が高いことから、胃がんの早期発見・早期治療に向け、平成27年度までの40歳及び50歳の住民への「無料クーポン券」の送付等に要する経費に対する助成を見直し、平成28年度からは、胃がんの罹患率が上昇する50歳代を対象に、市町村が行う胃がん検診に係る受診者自己負担額を無料化する経費に対し助成した。24市町村が事業を実施しており3,875人が受診した。

（2）がん検診受診率向上推進事業

がん検診受診によるがんの早期発見・早期治療を図るため、大腸がん、肺がん、子宮頸がん及び乳がんの罹患率が上昇する年齢層を対象に、コール・リコールによる受診勧奨を行うことを要件として、市町村が行う各がん検診に係る受診者自己負担額を軽減する経費に対し助成した。

18市町村が事業を実施しており、助成（受診）状況は次のとおりである。

- ・大腸がん、肺がん、子宮頸がん及び乳がん検診助成（受診）状況（平成28年度）

（単位：人）

部位	対象年齢	助成（受診）人数
大腸がん	50歳～54歳	2,121
肺がん	60歳～64歳	1,612
子宮頸がん	30歳～34歳	2,198
乳がん	40歳～44歳	1,991
合計		7,922

なお、胃がんについては、重点的な対策として、胃がんの罹患率の上昇する50歳代に焦点を当て、検診受診者の自己負担額を無料化した。（再掲（1））

※参考）新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業（国の直接補助事業）

市町村が実施する子宮頸がん検診及び乳がん検診において、一定年齢の者に対するクーポン券の送付、検診費用の自己負担額相当分の助成及び未受診者への再勧奨の実施並びに胃がん・大腸がん・肺がん・乳がん・子宮頸がんの要精密検査と判断された者に対する精密検査の受診再勧奨を市町村において実施している。

22市町村が事業を実施しており、本県のクーポン券利用状況は別表のとおりである。

・子宮頸がん検診クーポン券利用状況（平成 28 年度） （単位：人）

対象年齢	20 歳	25 歳	30 歳	35 歳	40 歳	合計
対象者数	3,283	1,770	834	977	1,158	8,022
受診者数	340	239	146	162	222	1,109
受診率	10.4%	13.5%	17.5%	16.6%	19.2%	13.8%

・乳がん検診クーポン券利用状況（平成 28 年度） （単位：人）

対象年齢	40 歳	45 歳	50 歳	55 歳	60 歳	合計
対象者数	3,081	1,238	1,158	1,384	1,713	8,574
受診者数	1,056	191	141	244	281	1,913
受診率	34.3%	15.4%	12.2%	17.6%	16.4%	22.3%

(3) コール・リコール推進事業

平成 26 年度に全市町村で開始^(※2)された、がん検診のコール・リコール（電話等による個別受診勧奨・再勧奨）の円滑な実施のため、平成 29 年 3 月 13 日（月）に「コール・リコール担当者研修会」を開催し、市町村等において受診勧奨業務を行う担当者に対し、勧奨を行うために必要な知識の習得を図った。（参加者 36 人）

今後も、引き続きコール・リコールの定着とがん検診受診率向上に向けて、市町村と一体となって取り組んでいく。

※2：平成 22 年度から平成 25 年度まで 10 市町村でモデル事業を実施。

(4) がん検診推進協議会開催事業

がん検診の受診率を高め、がんの早期発見・早期治療につなげるため、平成 28 年 7 月 12 日（火）に「秋田県がん検診推進協議会総会」を開催し、行政、企業、団体など県内 48 機関の出席のもと、各種取組の事例発表や医師による講演会を行った。

(5) 検診車等緊急整備促進事業

県内において広域的に集団検診を実施している秋田県総合保健事業団、秋田県厚生農業協同組合連合会の 2 団体に対し、検診車や検診機器の無償貸与等を行っており、平成 28 年度は、寝たきり併用胸部検診車 1 台を購入し、秋田県総合保健事業団へ無償貸与した。

県が保有するがん検診車（23 台）の半数以上が導入から 10 年以上経過して老朽化が進んでいることから、集団検診を実施する 2 団体の役割分担を整理の上、計画的な整備・更新を行っていく。

(6) 検診受診環境整備事業

県内の検診体制の現状や課題、検診需要の見通しなどを明らかにし、将来的な県民のがん検診受診環境の改善と中長期的に安定した検診体制を整備するため、県医師会、市町村、検診団体の代表者による「検診体制のあり方検討会」を設置している。

平成 28 年度は、モデル地区に選定した横手地区で、女性特有のがん検診の体制の見直しについて検討を行い、平鹿総合病院の巡回検診を同病院の施設検診と秋田県総合保健事業団の巡回検診に移行して、検診を実施し、今後、課題等の検討を行うこととした。

(7) がん対策推進企業連携事業

がん検診の受診率向上に向けて、県では 24 企業（平成 28 年度末現在）と「秋田県がん検診推進に関する協定書」を交わしており、事業所窓口等での啓発用リーフレット配布やがん検診の受診勧奨等の取組の推進を図った。

(8) 女性特有のがん検診推進事業

市町村が実施する子宮頸がん検診については、居住する市町村以外の医療機関も受診できる体制（医療機関一括契約）を構築し、平成 27 年度から実施している。

この一括契約に当たって、県は市町村及び医療機関の意向確認や契約書の取りまとめなどを行い、市町村を支援している。

平成 28 年度はこの検診体制により 11 市町村が実施している。（14 市町村は医療機関と個別契約）

3 がん医療の水準の向上（がん医療の均てん化）

(1) がん対策推進計画進行管理事業

平成 29 年 3 月 30 日（木）に平成 28 年度秋田県健康づくり審議会がん対策分科会を開催し、「第 2 期秋田県がん対策推進計画」の数値目標の進捗状況や「第 3 期秋田県がん対策推進計画」の策定等について協議した。

今後も、同計画に掲げる目標の達成に向けて、県、市町村、がん患者や家族を含む県民、医療機関、関係団体、企業等がそれぞれの立場で役割を果たすとともに、相互に連携を図りながら一体となって施策を推進していく。

(2) がん医療従事者育成支援事業

がん関連の専門性の高い医療従事者を育成するため、がん関連の認定看護師、がん看護専門看護師、放射線治療専門放射線技師、医学物理士、がん薬物療法認定薬剤師及びがん専門薬剤師の資格取得に係る病院からの奨励金の支給や、研修期間中の代替職員の雇用等に要する経費に対し助成している。

平成 28 年度は、7 病院（11 人）に対して助成し、本事業が開始された平成 20 年度からの育成者数は延べ 46 人となった。

今後も、専門的な医療従事者の育成を促進し、がん医療の質の向上を支援していく。

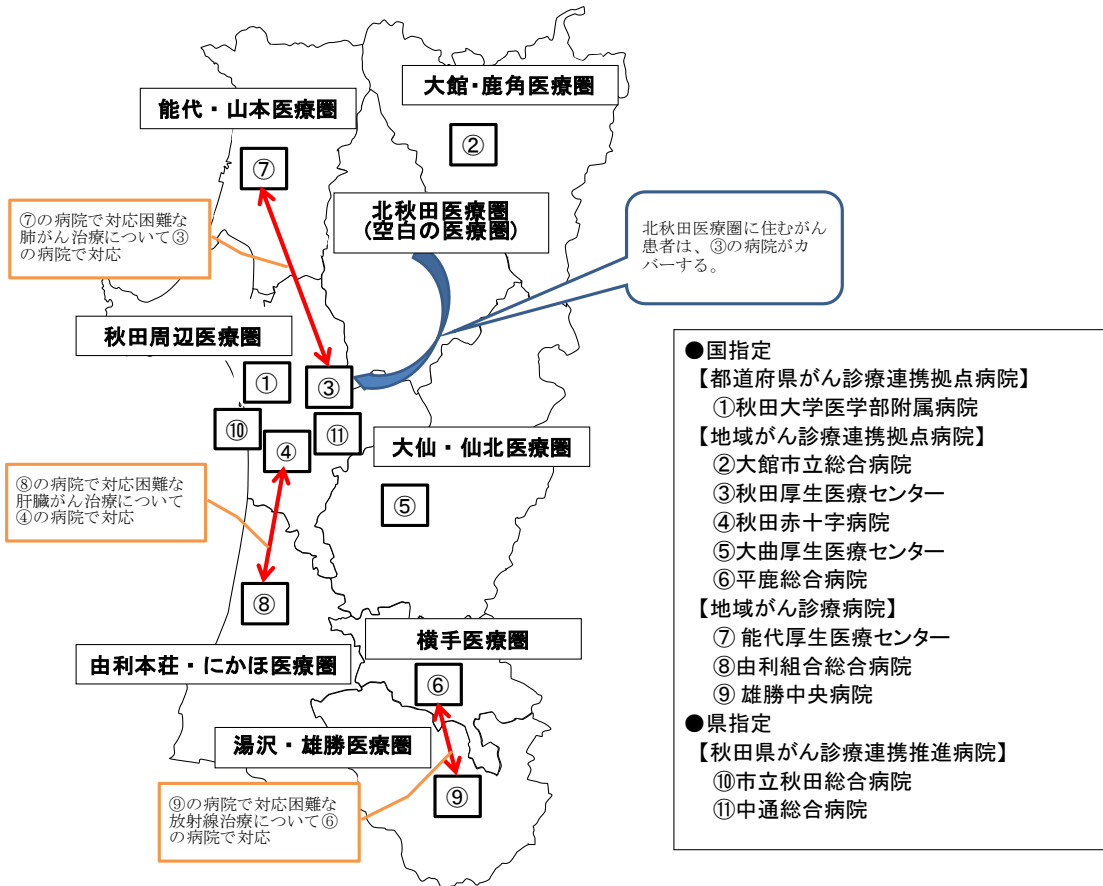
・ 専門看護師及び認定看護師の状況（平成 28 年度末）

	人数		人口 100 万対	
	秋田県	全国	秋田県	全国
専門看護師（がん看護）	6 人	713 人	6.0	5.6
認定看護師（がん関連分野）	59 人	7,036 人	58.7	55.5

(3) がん診療機能等強化事業

県内のがん診療機能等を強化するため、国指定の地域がん診療連携拠点病院(5 病院)、地域がん診療病院(3 病院)、県指定のがん診療連携推進病院(2 病院)に対し、緩和ケア等の医療従事者研修、相談支援センターの運営、普及啓発・情報提供等に要する経費に対し助成し、県内のがん医療提供体制の充実を図った。

がん診療連携拠点病院等の整備状況



(4) がん治療成績改善と均てん化に関する調査研究委託事業

秋田県で診断・治療されるがんの種類、発見の経緯、進行度及び治療内容等を把握し、本県のがん対策に役立てるため、県内のがん診療連携拠点病院等から収集した院内がん登録のデータの分析とがん治療等に関する提言等を秋田大学医学部附属病院へ委託した。

平成28年度は、県内のがん診療連携拠点病院等（8施設）から提供された院内がん登録データに基づき解析した「2011-2015年秋田県院内がん登録解析結果報告」が作成され、施設別・部位別の登録状況や治療法、検診発見率の年次推移などが明らかとなった。

(5) がん診療体制整備促進事業

がん診療連携拠点病院等の空白医療圏の解消を図るため、北秋田市民病院が行う国の地域がん診療病院の指定基準を満たすために必要となる体制整備に要する経費に対し助成した。

また、がん診療連携拠点病院等以外であっても、受診する患者や家族が適切なサービスの提供、相談支援、情報提供等を等しく受けることができる環境を整備するため、能代山本医師会病院及び本荘第一病院の緩和ケアや相談支援等の体制整備に要する経費に対し助成した。

4 緩和ケアの充実・在宅医療等の推進

(1) がん診療機能等強化事業（緩和ケア研修会部分）（再掲）

がん診療に携わる医療従事者に対して、緩和ケアに関する知識や技術の習得を図るため、拠点病院等の緩和ケア研修会に要する経費に対し助成した。また、研修会受講者に修了を証明する修了証書を発行した。

・緩和ケア研修会の修了者数

(単位：人)

	医師	看護師	薬剤師	その他	計
平成20年度	58	67	29	2	156
平成21年度	149	151	22	10	332
平成22年度	139	148	25	7	319
平成23年度	84	130	15	13	242
平成24年度	102	103	9	16	230
平成25年度	78	95	22	23	218
平成26年度	108	79	10	16	213
平成27年度	206	71	10	19	306
平成28年度	230	66	13	22	331
合計	1,154	910	155	128	2,347

(2) 緩和ケアに関する医療従事者研修事業

緩和ケア提供体制の整備を図るため、病院等において緩和ケアに携わる医師、看護師、薬剤師等を対象に、緩和ケア病棟、緩和ケアチーム、訪問診療等における実践的な研修を秋田県緩和ケア研究会に委託して実施した。

平成 28 年度は、秋田大学医学部附属病院、外旭川病院、平鹿総合病院、由利組合総合病院、秋田往診クリニック、訪問看護ステーションあきた、大曲厚生医療センター、秋田赤十字病院の 8 施設で 31 人が研修を受講した。

5 がん患者等への支援

(1) がん患者団体活動支援事業

がん患者の悩みや不安の軽減を図るため、「秋田県がん患者団体連絡協議会 きぼうの虹」が実施するがんサロン活動、ピアサポート^(※3)研修会開催、普及啓発等に要する経費に対し助成した。

がんサロンは、秋田市、大館市、大仙市及び湯沢市で定期的に行われている。

がん患者の相談に携わる者のスキルアップを図るため、がん患者やその家族、がん患者への相談支援活動に携わる者を対象としたピアサポート研修会を開催した。

がんに関する普及啓発を目的に、患者団体、医療関係者、行政、マスコミ、学生、企業等が一体となって行うイベント「あきたがんささえ愛の日」が平成28年6月26日(日)に秋田市で開催されたほか、特定非営利活動法人がん患者団体支援機構等が主催する「第12回 がん患者大集会」が平成28年10月9日(日)に秋田市で開催された。

活動の広がりは見られるものの、患者団体の基盤は、資金面、マンパワーの面でも脆弱であることから、引き続き、がん患者団体の活動に対して支援していく。

※3：ピアサポート

同じような環境や悩みを経験した人同士が、対等な立場で同じ仲間として、お互いの信頼のもとに支援し合うこと。

6 がん登録の推進

(1) がん登録推進事業

秋田県総合保健事業団に事業委託し、医療機関の協力を得て、県民のがんの罹患に関する情報を収集した。平成27年(2015年)分として、新たに罹患者10,462人(概数)のデータを登録し、部位別、年齢別の罹患率や発見の経緯、治療方法などが明らかになった。

また、平成18年(2006年)から平成20年(2008年)までに登録された患者について、5年相対生存率を初めて算出し、「秋田県地域がん登録がん5年相対生存率(2006年ー2008年)」として公表した。

「全国がん登録」は、がん登録等の推進に関する法律に基づき、届出が義務化された69病院と、申請に基づき県が指定した181診療所の参加により実施されている。(平成29年1月1日時点)なお、届出情報の受理、審査、国への提出などの法に基づく権限及び事務は秋田県総合保健事業団に委任している。

7 がん対策に関する情報の提供等・県民の理解及び関心の増進

(1) フォーラム・キャンペーン等の実施

- ① たばこの煙が健康に及ぼす影響について県民に情報提供するため、平成28年6月4日(土)に「世界禁煙デー秋田フォーラム」(参加者65人)を、世界禁煙デーの啓発として平成28年5月31日(火)に秋田駅で街頭キャンペーンを行った。(再掲)
- ② 受動喫煙対策についての正しい知識を啓発するため、平成28年10月23日(日)に「受動喫煙防止秋田フォーラム」(参加者75人)を開催した。(再掲)
- ③ 秋田テレビ(株)、秋田大学等による、がんサバイバー登山PRとして、平成28年7月16日(土)の「がんささえ愛の日駒ヶ岳登山」について、平成28年8月20日(日)にテレビ番組を放映した。(再掲)
- ④ 平成28年9月6日(火)秋田市で秋田朝日放送(株)等による「知るから始まるがんセミナー」(参加者約260人)を開催した。(再掲)

(2) その他の情報提供等

- ① 患者団体が主催するイベント「あきたがんささえ愛の日」及びがん患者やその家族、がん患者への相談支援活動に携わっている者を対象としたピアサポート研修会を開催した。(再掲)
- ② 平成18年(2006年)から実施してきた秋田県地域がん登録において、最初期の平成18年(2006年)から平成20年(2008年)までに登録された患者について、5年相対生存率を初めて算出し、「秋田県地域がん登録がん5年相対生存率(2006年-2008年)」として公表した。(再掲)
- ③ 秋田県地域がん登録に係る資料利用申請に基づき、平成28年度は8件の集計データを届出協力医療機関等に情報提供した。
- ④ 県民のがんに関する正しい知識の普及を図るため、乳がん検診啓発リーフレットを作成し、がん対策連携協定締結企業の協力により配布した。

(3) 後援事業

① 母の日キャンペーン・マンモグラフィ無料検診

開催日：平成28年5月8日(日)

開催場所：秋田市

実施主体：あけぼの秋田

② あきたがんささえ愛の日

開催日：平成28年6月26日(日)

開催場所：秋田市

実施主体：「あきたがんささえ愛の日」実行委員会

③ 秋田大学医学部附属病院市民公開講座

開催日：平成28年6月26日(日)

- 開催場所：秋田市
実施主体：秋田大学医学部附属病院
- ④ **がんサバイバー登山のPR（共催）**
開催日：平成28年7月16日（土）～8月20日（土）
開催場所：－
実施主体：秋田大学、秋田テレビ(株)、県
- ⑤ **第57回がん征圧月間運動（共催）**
開催日：平成28年9月1日（木）～30日（金）
開催場所：秋田県内
実施主体：日本対がん協会秋田県支部
- ⑥ **ニッセイがんセミナー**
開催日：平成28年9月2日（金）～11月10日（木）
開催場所：大仙市、秋田市、大館市
実施主体：日本生命保険相互会社 秋田支社
- ⑦ **「知る」からはじまる「がん」セミナー（共催）**
開催日：平成28年9月6日（火）
開催場所：秋田市
実施主体：秋田朝日放送(株)、東京海上日動あんしん生命保険(株)、県
- ⑧ **フォーラム がんと生きる ～こころとからだ 私らしく～**
開催日：平成28年9月10日（土）
開催場所：秋田市
実施主体：NHK厚生文化事業団、NHKエンタープライズ、読売新聞社
- ⑨ **第1回秋田県「がんと就労」シンポジウム**
開催日：平成28年9月24日（土）
開催場所：秋田市
実施主体：秋田県がん診療連携協議会
- ⑩ **第3回秋田県がん相談員研修会**
開催日：平成28年10月1日（土）
開催場所：秋田市
実施主体：秋田県がん診療連携協議会
- ⑪ **第12回がん患者大集会**
開催日：平成28年10月9日（日）
開催場所：秋田市
実施主体：NPO法人がん患者団体支援機構
- ⑫ **秋田県緩和ケア研究会 第8回 施設ケア研修会**
開催日：平成28年10月15日（土）
開催場所：秋田市
実施主体：秋田県緩和ケア研究会

- ⑬ **がんを知る展～『知る』ことがあなたを『守る』こと～（共催）**
開催日：平成28年10月21日（金）～23日（日）
開催場所：秋田市
実施主体：アフラック（アメリカンファミリー生命保険会社）
- ⑭ **ピンクリボンキャンペーン in AKITA2016**
開催日：平成28年11月6日（日）
開催場所：秋田市
実施主体：秋田県ピンクリボン活動実行委員会
- ⑮ **秋田赤十字病院市民公開講座 ーがん治療の最前線9ー**
開催日：平成28年11月6日（日）
開催場所：秋田市
実施主体：秋田赤十字病院
- ⑯ **平成28年度地域相談支援フォーラム in 東北**
開催日：平成28年11月12日（土）
開催場所：仙台市
実施主体：東北がんネットワークがん患者相談室専門委員会
- ⑰ **平成28年度第2回秋田県がん相談員研修～磨こう！就労支援スキル～**
開催日：平成29年1月14日（土）
開催場所：秋田市
実施主体：秋田県がん診療連携協議会
- ⑱ **北日本地区 図書館&がん相談支援センター連携ワークショップ**
開催日：平成29年1月23日（月）
開催場所：盛岡市
実施主体：国立研究開発法人国立がん研究センター
- ⑲ **がんと就労講演会**
開催日：平成29年2月22日（水）
開催場所：秋田市
実施主体：アフラック（アメリカンファミリー生命保険会社）
- ⑳ **能代厚生医療センター緩和ケア市民公開講座**
開催日：平成29年3月11日（土）
開催場所：能代市
実施主体：能代厚生医療センター
- ㉑ **第7回大仙仙北地域・緩和ケア市民公開講座**
開催日：平成29年3月25日（土）
開催場所：大仙市
実施主体：大曲厚生医療センター

(1) 秋田県健康づくり審議会分科会及び専門部会の開催

① 秋田県健康づくり審議会がん対策分科会

開催日：平成 29 年 3 月 30 日（木）

内 容：第 2 期秋田県がん対策推進計画の目標の進捗状況について
第 3 期秋田県がん対策推進計画の策定について

② がん対策分科会乳がん部会

開催日：平成 29 年 1 月 31 日（火）

内 容：検診実施状況について
精度管理評価基準及び改善指導について
乳がん検診実施要領の一部改正について

③ がん対策分科会子宮がん部会

開催日：平成 29 年 2 月 16 日（木）

内 容：検診実施状況について
精度管理評価基準及び改善指導について
子宮頸がん検診実施要領の一部改正について

④ がん対策分科会消化器がん部会

開催日：平成 29 年 3 月 10 日（金）

内 容：検診実施状況について（胃、大腸）
精度管理評価基準及び改善指導について
胃がん検診実施要領の一部改正について
大腸がん検診実施要領の一部改正について
胃がん検診精密検査医療機関について

⑤ がん対策分科会肺がん等部会

開催日：平成 29 年 3 月 17 日（金）

内 容：検診実施状況について
精度管理評価基準及び改善指導について
肺がん検診精密検査医療機関について

⑥ がん対策分科会がん登録部会

開催日：平成 29 年 3 月 9 日（木）

内 容：秋田県地域がん登録資料利用の申請状況について
全国がん登録に係る指定診療所について
全国がん登録の実施状況について
全国がん登録におけるがん情報提供に係る手数料の徴収について
がん治療成績改善と均てん化に関する調査研究事業について
秋田県地域がん登録がん 5 年相対生存率（2009 年－2011 年）について

(2) 関係会議の開催

秋田県がん検診推進協議会総会（再掲）

開催日：平成 28 年 7 月 12 日（火）

内 容：検診受診率向上について各団体と協議

記念講演「がんを含めた生活習慣病の予防対策の必要性について」

国立がん研究センター社会と健康研究センター長 津金昌一郎 氏

出席者からの事例発表、秋田駅で街頭キャンペーンの実施

V 秋田県がん対策推進計画に掲げる目標の達成状況

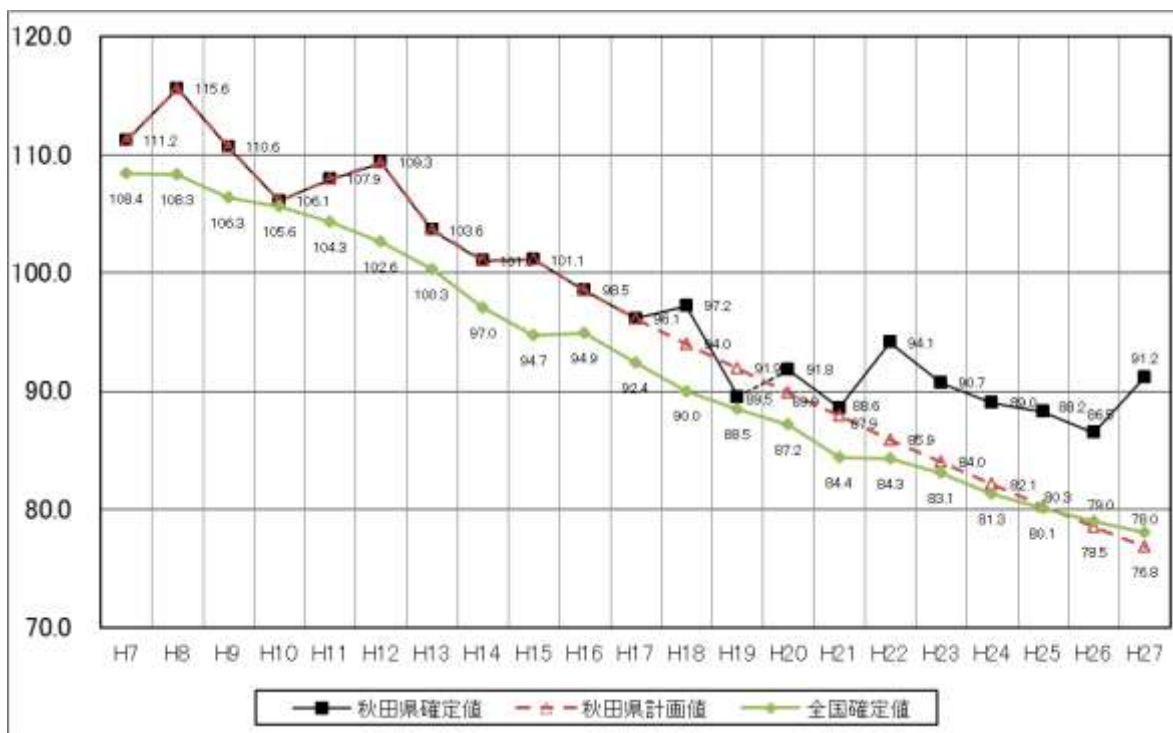
1 がんによる死亡

秋田県がん対策推進計画において、目指すべき目標としている 75 歳未満年齢調整死亡率は、平成 17 年以降減少傾向にあったが、平成 27 年は 91.2 で、計画値 76.8 を上回り、全国の都道府県の中で 2 番目に高い値となった。

なお、平成 28 年 12 月 6 日に厚生労働省が公表した人口動態統計月報年計(確定値)では、平成 27 年のがんによる粗死亡率は人口 10 万人対 408.3 (平成 26 年は 407.3) で、平成 9 年から 19 年連続全国 1 位となっている。また、死亡数は 4,165 人 (同 4,211 人) と、昨年より 46 人の減少となっている。

・計画に掲げる目標数値と達成状況

全体 目標	【がんによる死亡率の減少】 75 歳未満年齢調整死亡率の 20%減少 (人口 10 万対)	基準値 (平成 17 年)	現状値 (平成 27 年)	目標値 (平成 27 年)
			96.1	91.2



2 がん検診の受診率

がんの早期発見・早期治療につながり、がん死亡率の減少に大きく寄与するがん検診について、目標としている受診率 50%に達していないため、受診率向上に向けて、更なる取組を推進していく。

・市町村が実施するがん検診の受診率

	計画策定時 (平成 17 年度)	目標値 (平成 27 年度)	現状値 (平成 27 年度)
胃がん検診	21.1%	50%	13.6%
大腸がん検診	30.3%	50%	27.2%
肺がん検診	33.6%	50%	22.1%
子宮頸がん検診	25.2%	50%	23.0%
乳がん検診	31.2%	50%	23.6%

(出典：厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」、がん対策室調)

※受診率の算出に用いる母数は「職域等で受診機会のある方を除いた推計人口」。

※平成 27 年度の乳がん検診の受診者は「マンモグラフィ及び視触診併用方式」＋「マンモグラフィのみ」。

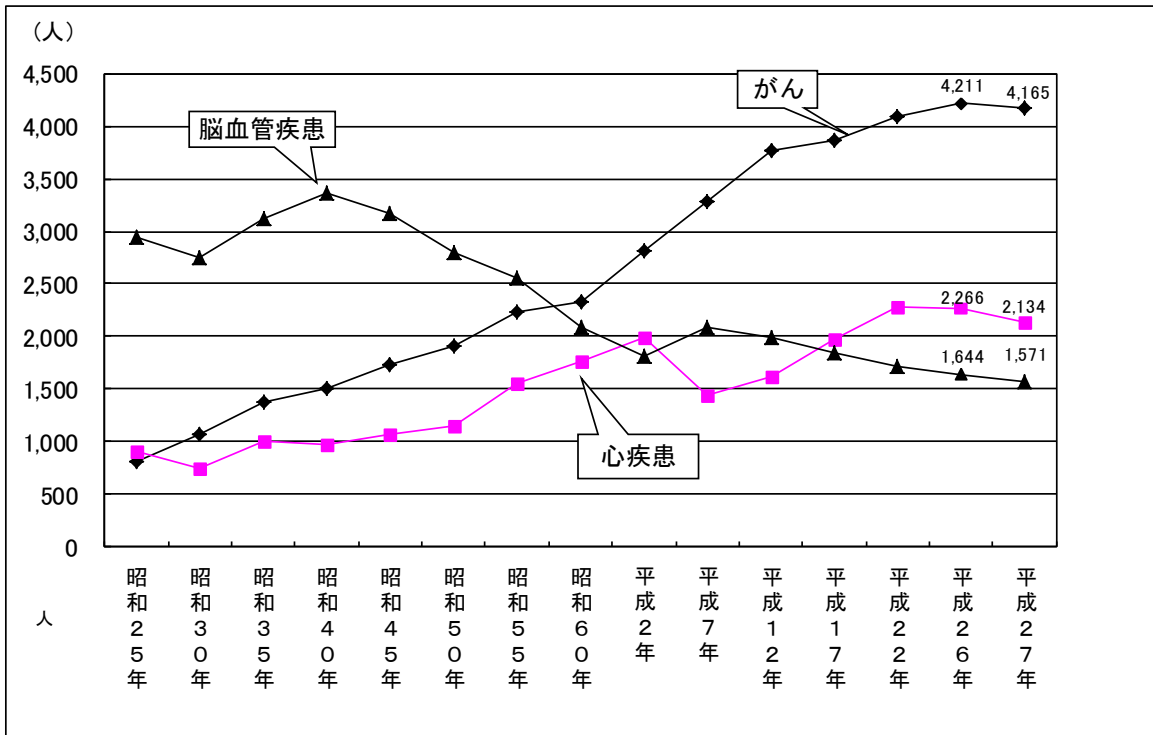
3 全てのがん患者等の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上

全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減や療養生活の質の向上に向けて、県内全てのがん診療連携拠点病院、地域がん診療病院及びがん診療連携推進病院に緩和ケアチームが設置され、がんと診断されたときから緩和ケアが受けられる体制が構築された。また、がん相談支援センターが設置され、がん患者への相談支援機能が強化されてきたが、質の高い緩和ケアを提供できるよう引き続き医療従事者の育成を行っていく。

なお、緩和ケア病棟は、外旭川病院（秋田市・34 床）及び大曲厚生医療センター（大仙市・13 床）に整備されている。

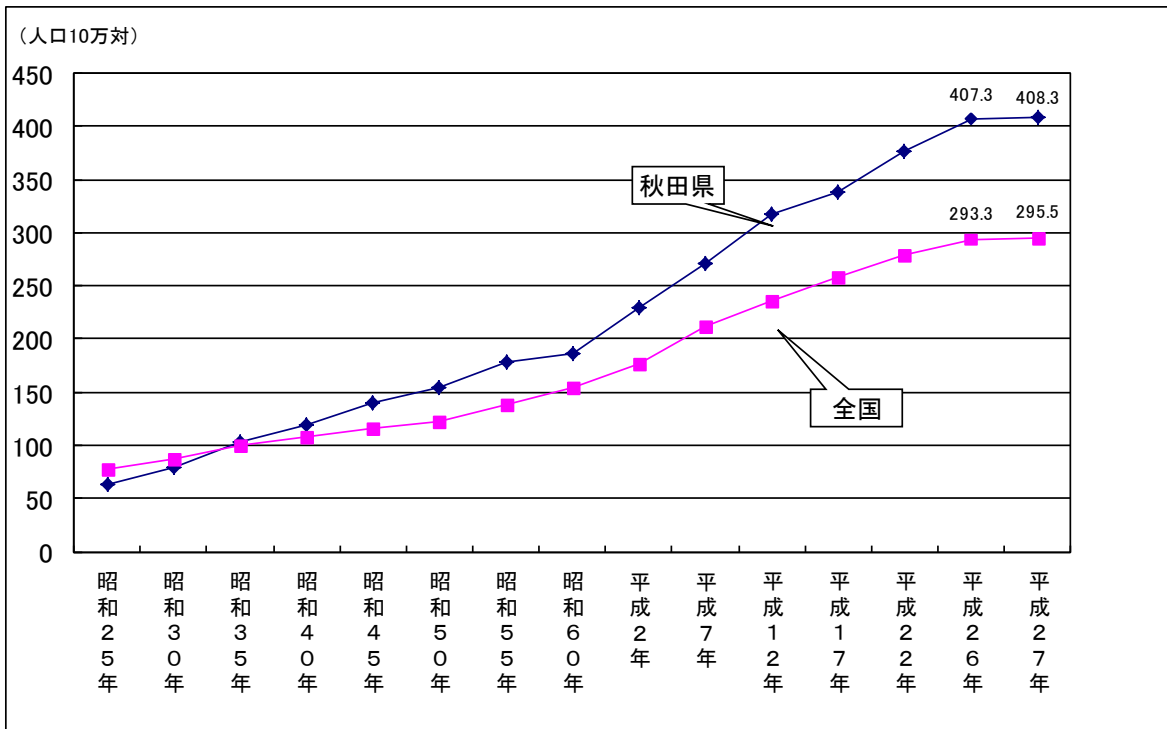
參考資料

三大死因による死亡数の推移(秋田県)



(出典:厚生労働省「人口動態統計」)

がんによる死亡率の推移



(出典:厚生労働省「人口動態統計」)

平成27年 年齢別・部位別のがん死亡数（秋田県）

（単位：人）

区分	0～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
胃	-	2	6	24	128	178	348	686
直腸	-	-	4	15	32	49	65	165
肝	-	-	1	11	45	65	89	211
胆のう	-	-	3	7	26	77	170	283
膵	-	-	5	12	77	88	151	333
気管及び肺	1	2	8	23	145	214	363	756
子宮	1	3	4	10	14	13	12	57
食道	-	-	2	11	38	54	54	159
乳房	-	3	10	20	41	22	34	130
前立腺	-	-	-	1	14	33	77	125
白血病	1	3	4	5	20	24	30	87
結腸	1	-	6	22	54	100	221	404
その他	5	10	20	53	124	193	364	769
大腸（再掲）	1	-	10	37	86	149	286	569
合計	9	23	73	214	758	1,110	1,978	4,165

（出典：厚生労働省「人口動態統計」）



がんの部位別死亡率（秋田県）

部位	平成23年			平成24年			平成25年			平成26年			平成27年		
	実数	率	順位	実数	率	順位	実数	率	順位	実数	率	順位	実数	率	順位
全部位	4,044	377.3	1	4,099	386.7	1	4,113	392.8	1	4,211	407.3	1	4,165	408.3	1
胃	701	69.2	1	709	66.9	1	736	70.3	1	677	65.5	1	686	67.2	1
直腸	195	18.8	1	169	15.9	4	157	15.0	4	163	15.8	4	165	16.2	2
肝	220	22.3	36	208	19.8	40	229	21.9	35	212	20.5	36	211	20.7	38
胆のう	270	23.5	1	269	25.4	1	284	27.1	1	269	26.0	1	283	27.7	1
膵	319	28.8	7	350	33.0	1	353	33.7	1	390	37.7	1	333	32.6	6
気管及び肺	657	64.2	9	711	67.1	6	695	66.4	11	769	74.4	3	756	74.1	4
子宮	47	8.0	41	66	11.7	4	53	9.5	24	57	10.4	19	57	10.5	17
食道	191	17.5	1	159	15.0	1	147	14.0	1	172	16.6	1	159	15.6	1
乳房	109	23.9	1	110	19.6	19	112	20.1	19	128	23.3	4	130	24.0	5
前立腺	124	24.6	5	126	25.3	7	110	22.4	14	124	25.6	6	125	26.1	4
白血病	76	6.1	27	75	7.1	16	86	8.2	10	75	7.3	18	87	8.5	10
結腸	427	32.9	2	401	37.8	1	408	39.0	1	421	40.7	2	404	39.6	1
その他	708	—	—	746	—	—	743	—	—	754	—	—	769	—	—
大腸(再掲)	622	51.7	1	570	53.8	1	565	54.0	1	584	56.5	2	569	55.8	2

（出典：厚生労働省「人口動態統計」）

がんの部位別75歳未満年齢調整死亡率（秋田県）

部位	平成23年	順位	平成24年	順位	平成25年	順位	平成26年	順位	平成27年	順位
全部位	90.7	7	89.0	3	88.2	4	86.5	4	91.2	2
胃	15.1	1	14.5	1	15.9	1	12.0	3	12.9	2
直腸	5.5	3	4.0	29	3.4	37	4.2	21	4.5	7
肝	4.8	45	4.3	47	4.4	46	4.3	44	4.8	36
胆のう	3.3	9	3.6	3	4.1	1	3.3	2	3.4	3
膵	7.3	10	8.6	3	8.6	2	7.2	15	7.1	14
気管及び肺	13.0	41	14.5	20	13.7	31	15.1	9	14.1	28
子宮	4.7	23	4.5	25	4.7	17	5.3	15	6.3	3
食道	5.4	1	3.8	8	3.3	18	4.4	2	4.0	1
乳房	10.6	20	11.5	4	10.5	21	10.9	13	12.1	4
前立腺	3.0	8	2.9	5	2.3	32	2.3	22	3.0	2
白血病	2.4	23	2.3	22	3.7	6	2.3	21	3.0	7
結腸	7.8	4	7.3	7	7.0	4	7.1	6	7.4	5
大腸(再掲)	13.3	3	11.3	7	10.5	20	11.3	6	11.9	4

（出典：国立がん研究センターがん対策情報センター「がん登録・統計」）

注1 死亡率は、人口10万対

注2 子宮、乳房は女性人口10万対の死亡率。前立腺は、男性人口10万対の死亡率

注3 「大腸(再掲)」は「結腸」と「直腸」の合計の再掲

注4 「順位」は死亡率が高い方からの全国都道府県別の順位

市町村が実施するがん検診受診者数・受診率

(単位:人)

区 分		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
胃がん検診	受診者数	60,114	56,979	55,477	53,388	51,659
	受診率	15.3	14.4	14.1	13.7	13.6
大腸がん検診	受診者数	104,091	101,590	103,632	103,159	103,537
	受診率	26.6	25.7	26.4	26.5	27.2
肺がん検診	受診者数	80,247	88,762	85,706	85,528	84,136
	受診率	20.5	22.5	21.8	22.0	22.1
子宮がん検診	受診者数	34,585	34,481	35,154	36,209	31,925
	受診率	22.6	22.1	22.7	23.9	23.0
乳がん検診	受診者数	30,494	29,007	30,880	31,163	29,001
	受診率	23.1	22.5	22.6	23.6	23.6

(出典:厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」、がん対策室調)

※ 受診率の算出に用いた母数は、「職域等で受診機会のある方を除いた推計人口」。

※ 乳がんの受診者数について

平成26年度以前:「マンモグラフィ及び視触診併用方式」

平成27年度:「マンモグラフィ及び視触診併用方式」+「マンモグラフィのみ」

市町村が実施するがん検診の精密検査(精検)受診者数・受診率

(単位:%)

区 分		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
胃がん検診	精検受診者数	5,093	4,744	4,632	4,876
	精検受診率	77.1	80.7	76.1	80.4
大腸がん検診	精検受診者数	4,139	4,307	5,228	5,203
	精検受診率	68.4	69.6	71.7	71.0
肺がん検診	精検受診者数	1,811	872	1,100	1,191
	精検受診率	77.1	80.0	79.9	76.7
子宮がん検診	精検受診者数	326	369	334	374
	精検受診率	74.4	78.5	79.0	82.2
乳がん検診	精検受診者数	1,870	2,010	2,105	2,226
	精検受診率	80.6	85.4	83.7	84.7

(出典:厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」)

※ 精検データは、検診データに比べ1年遅れの公表であるため、平成27年度は未掲載。

市町村別・部位別のがん検診受診者数（平成27年度）

（単位：人）

	市町村	胃がん	大腸がん	肺がん	子宮がん	乳がん
1	秋田市	4,957	19,152	9,807	6,823	4,590
2	能代市	3,678	4,837	5,727	2,718	2,756
3	横手市	8,772	15,690	15,417	4,299	4,311
4	大館市	2,524	5,516	4,373	2,119	1,402
5	男鹿市	1,661	2,614	2,338	993	877
6	湯沢市	3,235	5,999	1,762	1,562	1,603
7	鹿角市	1,685	2,366	3,125	934	735
8	由利本荘市	2,974	6,568	3,117	1,449	1,400
9	潟上市	1,410	2,610	2,328	1,934	1,597
10	大仙市	4,942	11,843	11,137	2,207	2,253
11	北秋田市	2,050	3,644	4,054	580	554
12	にかほ市	1,603	2,665	2,188	552	651
13	仙北市	1,650	4,144	3,621	520	537
14	小坂町	395	724	835	165	161
15	上小阿仁村	300	604	596	83	78
16	藤里町	571	726	788	231	299
17	三種町	1,666	2,214	2,073	1,016	1,164
18	八峰町	1,063	1,395	1,356	779	1,113
19	五城目町	983	1,494	1,526	521	518
20	八郎潟町	586	919	885	393	449
21	井川町	333	920	1,155	233	219
22	大潟村	701	887	882	331	242
23	美郷町	2,491	3,548	3,770	992	1,084
24	羽後町	1,080	1,826	926	382	323
25	東成瀬村	349	632	350	109	85
	県計	51,659	103,537	84,136	31,925	29,001

（出典：厚生労働省「平成27年度地域保健・健康増進事業報告」）

※ 乳がん検診の受診者数は、「マンモグラフィのみ」＋「視触診及びマンモグラフィ」。

市町村別・部位別のがん検診受診率（平成27年度）

（単位：％）

	市町村	胃がん	大腸がん	肺がん	子宮頸がん	乳がん
1	秋田市	4.9	19.1	9.8	19.1	15.7
2	能代市	16.5	21.7	25.7	32.3	36.3
3	横手市	24.6	43.9	43.2	36.0	40.2
4	大館市	8.9	19.4	15.4	19.5	14.3
5	男鹿市	12.2	19.2	17.1	16.9	15.0
6	湯沢市	17.2	31.9	9.4	24.1	26.8
7	鹿角市	13.4	18.9	24.9	19.7	20.3
8	由利本荘市	10.3	22.8	10.8	16.9	18.7
9	潟上市	12.2	22.6	20.1	34.2	31.6
10	大仙市	15.5	37.1	34.9	20.6	24.4
11	北秋田市	13.9	24.6	27.4	13.7	14.7
12	にかほ市	17.4	28.9	23.7	20.1	25.3
13	仙北市	15.0	37.6	32.9	14.8	18.1
14	小坂町	17.0	31.2	36.0	22.0	25.2
15	上小阿仁村	22.2	44.6	44.1	21.5	23.2
16	藤里町	35.5	45.1	48.9	32.2	39.6
17	三種町	21.5	28.6	26.8	30.0	31.5
18	八峰町	31.2	40.9	39.8	45.6	72.5
19	五城目町	25.9	39.3	40.2	33.3	38.1
20	八郎潟町	25.5	40.0	38.6	32.4	39.2
21	井川町	17.2	47.5	59.6	30.4	28.5
22	大潟村	41.7	52.8	52.5	39.6	41.8
23	美郷町	32.2	45.9	48.8	36.8	42.0
24	羽後町	17.0	28.8	14.6	17.5	20.4
25	東成瀬村	34.0	61.5	34.1	36.1	33.6
	県計	13.6	27.2	22.1	23.0	23.6

（出典：厚生労働省「平成27年度地域保健・健康増進事業報告」、がん対策室調べ）

※ 受診率は、「職域等で受診機会のある方を除いた推計人口」を母数に用いて算出。

平成27年（概数） 部位別の罹患数と罹患率（秋田県）

区 分	罹患数（人）			罹患率（人口10万対）		
	男	女	計	男	女	計
大腸	1,295	883	2,178	270.0	162.5	212.9
胃	1,120	511	1,631	233.5	94.0	159.4
肺	734	341	1,075	153.0	62.7	105.1
前立腺	712	—	712	148.5	—	—
乳房	10	773	783	2.1	142.2	76.5
子宮	—	432	432	—	79.5	—
子宮（頸）	—	253	253	—	46.5	—
子宮（体）	—	145	145	—	26.7	—
子宮（その他）	—	34	34	—	6.3	—
食道	264	33	297	55.0	6.1	29.0
皮膚	173	200	373	36.1	36.8	36.5
膀胱	267	78	345	55.7	14.4	33.7
膵	174	185	359	36.3	34.0	35.1
胆のう	172	162	334	35.9	29.8	32.6
腎	167	80	247	34.8	14.7	24.1
肝	162	86	248	33.8	15.8	24.2
悪性リンパ腫	134	132	266	27.9	24.3	26.0
血液	134	130	264	27.9	23.9	25.8
口腔	157	62	219	32.7	11.4	21.4
甲状腺	42	113	155	8.8	20.8	15.1
神経	71	102	173	14.8	18.8	16.9
卵巣	—	103	103	—	18.9	—
鼻腔喉頭	74	13	87	15.4	2.4	8.5
その他	62	36	98	12.9	6.6	9.6
不明	37	46	83	7.7	8.5	8.1
計	5,961	4,501	10,462	1,242.9	828.1	1,022.5

（出典：秋田県がん登録部会「秋田県地域がん登録の集計報告」）

平成27年（概数） 年齢階級別の罹患数と罹患率（秋田県）

年 齢	男		女		計	
	罹患数	罹患率	罹患数	罹患率	罹患数	罹患率
0歳～	4	11.5	4	12.1	8	11.8
10歳～	9	20.8	6	14.3	15	17.6
20歳～	9	25.3	48	144.1	57	82.8
30歳～	36	66.5	155	299.4	191	180.3
40歳～	127	209.0	325	528.6	452	369.7
50歳～	507	743.9	531	740.7	1,038	742.3
60歳～	1,675	1,970.8	920	1,012.1	2,595	1,475.3
70歳～	1,863	3,271.0	1,133	1,478.3	2,996	2,242.5
80歳～	1,731	4,218.2	1,379	1,667.3	3,110	2,513.2
計	5,961	1,242.9	4,501	828.1	10,462	1,022.5

※罹患率は人口10万対

（出典：秋田県がん登録部会「秋田県地域がん登録の集計報告」）

